

# 平成18年度組合会計決算が承認されました

## 岳南排水路管理組合議会定例会開催

# 広報がくはい

第23号

編集・発行

岳南排水路管理組合  
富士市今泉654番地の1

☎ (0545)51-2623

FAX (0545)51-2676

e-mail:ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp



管理者の大綱説明

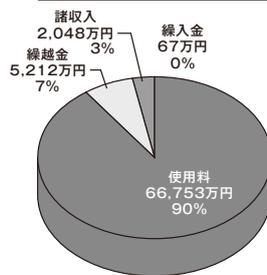
平成19年10月16日(火)午前10時から管理組合会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。平成18年度決算、平成19年度補正予算の2件が上程され承認・議決されました。

### 平成18年度組合会計決算について

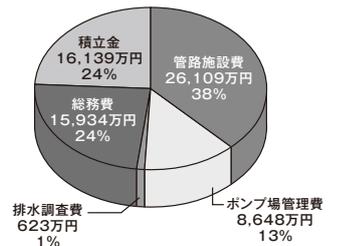
歳入決算額は7億4,080万円で、前年度に比較して3・4%減少しています。歳出決算額は6億7,453万円で前年度に比較して5・6%の減少となりました。これは施設改良事業費は増加したものの、定年退職者がな

### 平成18年度決算状況

#### 歳入(7億4,080万円)



#### 歳出(6億7,453万円)



#### 歳入(会計年度内に入ってきたお金) (単位:万円)

使用料(岳南排水路の使用料)	6億6,753
繰入金(基金からの取りくずし金)	67
繰越金(前年度からの繰越金)	5,212
諸収入(基金運用収入)	2,048
計	7億4,080

#### 歳出(会計年度内に使ったお金) (単位:万円)

管路施設費(管路施設の整備に)	2億6,109
ポンプ場管理費(ポンプ場の運転や整備に)	8,648
排水調査費(硫化素などの調査に)	623
総務費(庁舎管理や事務費などに)	1億5,934
積立金(災害復旧などに備えた積立金)	1億6,139
計	6億7,453



代表監査委員による監査報告

かったことに伴う人事管理費及び岳南排水路基金への積立金の減少によるものです。主財源である使用料のうち、基本料金の基礎となる許可排水量は廃止及び減量した工場があり日量換算で2万㎡余り減少した、150万8,090㎡/日となつています。また従量料金の基礎となる実績排水量は、前年度に比較して120万㎡余り(0・3%)減少し、基本料金は従量料金を合わせた使用料収入は2,100余万円(0・3%)減少しています。年度中に実施した主な事業は、施設の保全対策事業とし

### 平成18年度に実施した主な事業

#### 保全対策事業

岳南1号第4排水路凡夫川水管橋地質調査業務委託	機械ボーリング3箇所、標準貫入試験3箇所	315
岳南1号第4排水路凡夫川水管橋耐震診断業務委託	水管橋上部工23m、水管橋下部工3基、人孔1箇所	336
岳南1号第1排水路凡夫川水管橋耐震補強工事	水管橋耐震補強工⊙1,650mm、人孔耐震補強工2箇所	1,039
岳南1号第1排水路人孔補修工事	人孔補修工3箇所 51㎡	992
岳南1号第5排水路管渠更生工事(第2工区)	⊙600mm 工事延長77m	602
岳南1号分排水路管渠更生工事(第7工区)	⊙1,650mm 工事延長124m	4,357
岳南1号分排水路管渠更生工事(第9工区)	⊙1,650mm 工事延長75m	2,872
岳南2号第1排水路管渠更生工事(第1工区)	□1,700×1,500mm 工事延長40m	2,879
岳南2号第5排水路管渠更生工事(第3工区)	⊙600mm 工事延長60m	440
岳南3号第4排水路管渠更生工事(第6工区)	⊙1,350mm 工事延長66m	1,743
岳南4号排水路管渠更生工事(第6工区)	⊙1,500mm 工事延長90m	3,515
岳南4号排水路管渠更生工事(第12工区)	⊙1,800mm 工事延長48m	2,520
今泉ポンプ場2号主ポンプ分解点検作業委託	2号主ポンプ点検整備工、主電動機取替工1基	5,197

#### 流下能力対策事業

管路測量調査業務委託	人孔管底高調査47箇所、4級水準測量1km	65
岳南1号第4排水路管渠改良工事	⊙600mm管布設工23m、人孔設置工1箇所	705
岳南1号第4排水路舗装本復旧工事	舗装本復旧工77㎡	67

#### 関係市等調整対策事業

岳南1号第1排水路田中工区廃止管路対策工事	工事延長191m、管路閉塞工90㎡、仮設工	359
-----------------------	-----------------------	-----

て、管渠更生工事8件、人孔補修工事、凡夫川水管橋耐震補強工事(一号第一)、今泉ポンプ場2号主ポンプ分解点検作業委託など計15件2億7,000余万円。管路の流下機能を改善するための事業として、岳南1号第4排水路管渠改良工事など3件800余万円。関係市等調整対策事業として排水路廃止管の対策工事として300余万円を支出しました。その他、今泉ポンプ場の運転管理業務委託2,100余万円、管内点検作業委託2件

700余万円、凡夫川水管橋地質調査及び同耐震診断(一号第四)600余万円などを執行しました。平成19年度組合会計補正予算について 平成19年度組合会計補正予算は、歳入歳出予算に3,626万9千円を増額し、7億7,486万9千円としました。歳入では、平成18年度決算確定に伴う前年度繰越金の増額、歳出では、調整予算として予備費を増額しました。

# 夏の点検・集中工事

平成19年7月23日～27日



反転工法施工現場  
(岳南1号第5排水路:富士市依田原町地先)



岳南2号第1排水路  
富士市今泉地先



岳南4号排水路:富士市依田橋地先



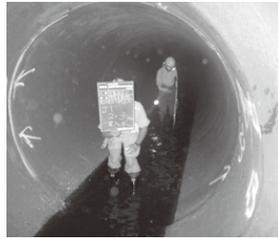
今年の点検・集中工事は、天候に恵まれ順調な作業となりました。7月23日(月)から27日(金)の5日間で、管渠更生など工事19件、管内点検作業など委託7件を実施しました。

管渠更生工事は7件のうち製管工法が5件、反転工法が2件、総延長439mを施工しました。また、管内に侵入した木根の撤去、管内に堆積した土砂の浚渫、管渠クラックの補修など、排水が流れている時は施工できない工事を実施しました。

点検作業は、TVカメラ調査、目視による調査、管内洗浄を実施しました。その他ゲートの点検、管路の測量調査、今泉ポンプ場の電気設備点検などを行いました。(関連記事(三面) 運営委員会報告)



反転工法(ICPブリース工法)による管渠更生工事



岳南3号第4排水路点検作業



更生工事(製管工法:SPR工法)施工後  
(岳南2号第1排水路:富士市今泉地先)

集中工事期間中の7月24日(火)、管理組合管理者・鈴木尚富士市長、副管理者・鈴木利幸副市長、管理組合議会の議員など計16人が工事現場の視察を行いました。

工事概要などの説明後、岳南4号排水路(富士市依田橋地先)に向かい製管工法(SPR工法)による更生工事を視察し、続いて岳南幹線排水路内(富士市鈴川地先JR横断部分)を視察しました。

## 管理組合議員等が集中工事を視察



施工概要の説明を受ける議員等



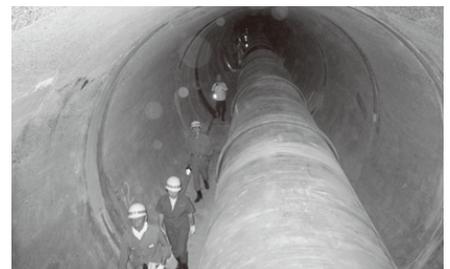
ポンプ場沈砂池をジェット洗浄



施工中の管内を視察する議長・副議長



施工中の管内を視察する管理者



岳南幹線排水路内を視察する議員等

平成20年度流入禁止期間(点検・集中工事期間)

# 平成20年7月28日(月)午前5時から 8月 1日(金)午後5時まで

に決まりました

＝ 岳南排水路運営委員会開催 ＝



運営委員会審議風景

平成19年11月7日(水)岳南排水路運営委員会を開催しました。委員会で審議・報告された事項は、次のとおりです。

**審議事項** ○平成20年度工場排水流入禁止期間について

**報告事項** ○平成18年度事業報告について  
○平成19年度管内点検結果について

### 平成20年度工場排水流入禁止期間について

平成20年度の流入禁止期間は、平成20年7月28日(月)午前5時から平成20年8月1日(金)午後5時までと決定しました。

路線別の詳細日程は、工事・点検に必要な日数となります。以下、報告内容は次のとおりです。

### 平成18年度事業報告について

(一面の議会決算報告をご参照ください。)

### 平成19年度管内点検結果について

点検期間中に実施した作業は委託7件、工事19件、関連作業4件の計30件でした。

管内点検作業委託(2件)のうち、TVカメラ調査は、対象延長約10kmのうち、岳南1号排水路の管渠1・7kmについて実施しました。目視調査は、対象延長約28kmのうち、岳南1号・2号・3号排水路

## 管渠更生工事の見学会

平成19年10月30日(火)、(社)環境保全協会の会員など14名の方々が参加し、岳南1号分排水路(永田町2丁目地先)で施工中の管渠更生工事(SPR工法)の管内を見学しました。



施工中の管内を見学



現場での工事概要説明

の管渠6・1kmについて実施しました。その結果、浸入水、腐食による損傷、管渠のたるみ、継ぎ目のズレなどが確認されましたので、緊急性のあるものより順次補修等の検討を行います。

その他、各路線にあるゲート10箇所(15門)及び今泉ポンプ場の電気設備等の点検整備、マンホール管底高の測量調査などを実施しました。

工事のうち主なものは、管渠更生工事7件、岳南1号第5排水路(依田原町地先)、岳南1号分排水路(永田町2丁目地先)、岳南2号第1排水路(今泉地先)、岳南2号第5排水路(今泉1丁目地先)、岳南3号第4排水路(比奈地先)、岳南4号排水路(依田橋地先)で、総延長439mを施工しました。ま

### 平成20年度新規職員採用試験を実施しました

平成20年度に新規職員を採用するにあたり、職員採用試験を本年8月に富士市と合同で実施しました。職員の新規採用は、退職者の補充に伴い、1名採用するものです。

## 仮庁舎へ移転します

管理組合では、平成20年度に庁舎の改築を計画しています。これに伴い、平成20年3月末から平成21年3月末までの1年間、仮庁舎(富士市宮島)へ移転します。仮庁舎の住所、電話番号などにつきましては、改めてお知らせします。

### 使用者の動き

平成19年7月1日から11月30日までの使用者の変更は次のとおりです。

	工場名	新しい代表者
代 表 者	王子板紙(株)富士工場	原村正博
	高尾製紙(株)	大石洋史
	高尾製紙(株)今泉工場	大石洋史
	富士共和製紙(株)	井出篤志
	大興製紙(株)	横田伸洋
	岳南第一製紙協同組合	鈴木基之

給与などの状況

人件費の状況

(平成18年度会計決算)

歳出総額(A)	6億7,453万 円
人件費(B)	1億2,460万5,000円
人件費の比率(B/A)	18.5%
平成17年度の人件費の比率	22.0%

人件費には職員の給与、管理者(富士市長)及び管理組合議員などに支給される報酬などを含んでいます。(退職者 H17 1人、H18 1人)

職員給与費の状況

(平成19年度会計予算)

職員数(A)	14人
給 料	6,449万7,000円
職員手当	1,239万9,000円
期末勤勉手当	2,789万2,000円
合計(B)	1億 478万8,000円
1人当りの給与費(B/A)	748万円

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

岳南排水路管理組合の給与や人事に関するについて公表します。  
なお、岳南排水路ホームページでも、詳しい情報をごらんになります。

職員の給与などを公表します

人事行政の運営状況



職員の初任給の状況

(平成19.4.1現在)

区 分	岳南排水路管理組合	富士市(管理市)	国
一 般 行政職	大学卒	17万6,800円	17万9,200円
			17万 200円
		14万2,800円	13万8,400円
	高校卒	14万2,800円	13万8,400円

経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成19.4.1現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一 般 行政職	大学卒	27万4,865円	33万4,235円	38万4,180円
	高校卒	23万5,700円	29万2,967円	36万9,700円

平均給料月額、平均年齢

(平成19.4.1現在)

一般行政職	38万3,400円(47.2歳)
-------	------------------

一般行政職とは一般行政事務に従事する事務・技術職員をいいます。

退職手当の状況

(平成18年度)

区 分	岳南排水路管理組合				富士市(管理市)				国	
	自己都合退職	勤 奨 退 職	定 年 退 職	年 退 職	自己都合退職	勤 奨 退 職	定 年 退 職	年 退 職	自己都合退職	勤奨・定年退職
勤続20年	21.0 月分		27.3 月分		21.0 月分		27.3 月分		23.5 月分	30.55月分
25年	33.75月分		42.12月分		33.75月分		42.12月分		33.5 月分	41.34月分
35年	47.5 月分		59.28月分		47.5 月分		59.28月分		47.5 月分	59.28月分
最高限度	59.28月分		59.28月分		59.28月分		59.28月分		59.28月分	59.28月分

勤奨退職の場合は、富士市、国と同じく定年前早期退職特別措置(2~20%加算)があります。

特別職の手当・報酬の状況

(平成8.4.1改定)

区 分	年 額	期末手当	
手 当	管理者(富士市長)	9万5,000円	なし
	副管理者(富士市副市長)	8万5,000円	
報 酬	議 長	1万2,000円	なし
	副議長	1万1,000円	
	議 員	1万 円	

級別職員数などの状況

(平成19.4.1現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	上席主事 上席技師	主査	係長	課長 参事補	局長 参事	
職員数	1人	2人	1人	3人	1人	4人	2人	14人
(うち男)	(1人)	(2人)	(1人)	(2人)	(1人)	(4人)	(2人)	
(うち女)	(0人)	(0人)	(0人)	(1人)	(0人)	(0人)	(0人)	
構成比	7.1%	14.3%	7.1%	21.5%	7.1%	28.6%	14.3%	100%

定員の状況

(単位:人 各年4月1日現在)

区 分	一般行政職			
	総務課	施設課	計	
職員数	平成18年	8	7	15
	平成19年	8	6	14
	差 引	0	△ 1	△ 1

職員数は管理者(富士市長)や副管理者(富士市副市長)などの特別職以外の職員数であり、臨時職員を除いてあります。

福利厚生

定期健康診断の状況

(平成18年度)

対象者	15人
受診者	15人
受診率	100%

公務災害などの認定状況

(平成18年度)

公務災害	0件
通勤災害	0件
計	0件

そのほかの主な福利厚生事業

■ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象とした「退職準備型」、50歳を対象とした「生涯生活充実型」、30~40歳代を対象とした「生活創造型」のセミナーに参加しています。

■被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

■職員互助会への加入

職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。富士市職員互助会は、職員の会費と助成金で運営されています。

管理組合から富士市職員互助会への助成金

34万円(平成18年度実績)

※平成18年度から互助会事業の一部廃止などを行い、公費助成を給料の1,000分の6から1,000分の5に減額しています。

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

- 職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること
- 職員に対する不利益な処分についての、不服申し立てに対する議決や決定をすること
- 職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況

(平成18年度)

業務の種類	件 数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

研修の状況

(平成18年度)

富士市(管理市)に依頼した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	新規採用職員、昇任者など 9人	政策形成研修・マネジメントに関する研修会など
専 門・特別研修	受講希望者など 23人	法律講座・講演会 など

岳南排水路管理組合で実施した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
派遣研修	専門知識・技能の習得を要する職員 16人	日本下水道協会など外部研修機関へ派遣

対象職員人数は、研修参加延べ人数です。

(問合せ)

総務課庶務係 (TEL)51-2623 (FAX)51-2676

《HP》 <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/~gakuhai/>

富士市ホームページの「施設の情報」からもアクセスできます。